



第22回 鳥取大会

募

集

要

項

中国地方各地で韓国語を学んでいる初級・中級学習者の皆さん、この機会に日頃の学習成果を試してみませんか？ 最優秀賞受賞者には豪華な賞品が贈られます！

(注)本大会は「外国語としての韓国語」を学ぶ人のための大会です。韓国語を使って日常的に意思疎通をされている方の応募はご遠慮ください。

◆開催部門

中高生スキット部門
(2人一組で挑戦！)

中高生スピーチ部門
(1人で挑戦！)

一般スピーチ部門
(1人で挑戦！)

3部門の出場者を大募集！

応募締切: **11月13日(金)必着!**

本選開催日: 2026年**12月19日(土)** 13:00~17:00(予定)

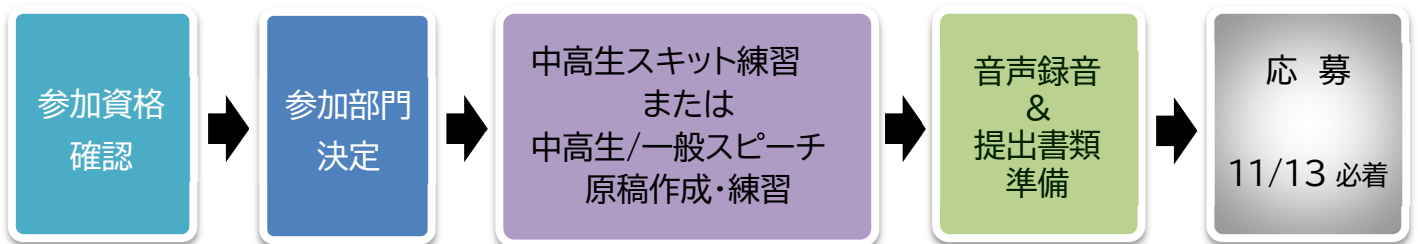
会 場: 米子コンベンションセンター 2F 国際会議室

応募締切: 2026年11月13日(金) 必着

※応募多数の場合、一次審査で本審査への出場者を選抜します。

主催: 鳥取県、駐大阪韓国文化院 共催: 駐大阪韓国文化院 世宗学堂 協賛: 国際定期便利用促進協議会

◆ 応募までの流れ



◇ 開催趣旨： 韓国語を話して楽しむ！力試しの場

- 「韓国語の初級学習者でも参加でき、学習者と指導者、友だちや家族の皆さんが韓国語を学ぶ楽しさを感じられる、そんなスピーチ大会があれば…」という思いから、2003 年に東京と大阪で誕生した「話してみよう韓国語」は、2005 年の「日韓友情年」を契機に全国に広がり、各地域の特色を生かした大会として開催されています。
- 初級から中級以上の学習者向けの部門があり、学習歴に応じて繰り返し挑戦することができるため、中高生、大学生、会社員、主婦など、様々な年齢や職業の方々が毎年参加しています。
- 本大会が全国の韓国語学習者の励みとなり、そのすそ野が広がることを期待しています。

《鳥取大会の紹介》

中国地方各地で韓国語を勉強している皆さん！
この大会で日頃の力試しをしてみませんか？
スキット部門ではペアを組んで楽しい韓国語の寸劇を、
スピーチ部門では自由なテーマであなたの思いを聞かせてください。

◇ お問い合わせ

鳥取県輝く鳥取創造本部観光交流局交流推進課 韓国交流担当

〒680-8570 鳥取市東町1丁目 220 番地 （本庁舎6階）

電話 0857-26-7596 ファクシミリ 0857-26-2164

電子メール kouryusuishin@pref.tottori.lg.jp

〔受付時間〕 平日 8:30～17:15

※『話してみよう韓国語第 22 回鳥取大会』の情報は、下記ホームページでもご覧いただけます。

募集要項、スキット台本及び参加申込書のダウンロードもできます。

ホームページ <https://www.pref.tottori.lg.jp/kouryusuishin/>

◇ 各部門別参加資格・説明・提出物について

中高生スキット部門 <2人1組で挑戦>

制限時間3分。指定の台本を暗記し、2人1組で韓国語の発音や表現力を競います。1人での参加はできません。本文自体を変えることはできませんが、文末を変えたり、文章を一部追加したりすることができます(本文全体の3分の1程度まで)。なお、制限時間の範囲内であれば自由創作部分のアレンジは可能です。台本を読み上げることはできません。服装・メイクは自由ですが、発表時に使用出来るのは、机1台、椅子2脚、ホワイトボード1台(もしくは壁などの利用可)の他、身の回り品程度の小道具とします。BGM 等音声を使用することもできますが、審査の妨げとなるため、台詞と重なる形で音声を流すことは控えてください。

○ 参加資格

- (1) 日本国内の学校に在籍する、韓国語を母語としない中学生又は高校生で、応募締切日(11月13日)の時点で満20歳未満の者。国籍は問いません。
- (2) 韓国語初級学習者で韓国語能力試験初級 TOPIK I (1級)未滿又は「ハングル」能力検定試験5級程度の者。
- (3) 韓国語を常用する環境にいない者、あるいは韓国における生活経験が合算して1年未滿の者。
- (4) 応募時点から過去1年以内に、本大会で最上位(最優秀賞、大賞、優勝など)を受賞したことがない者。

○ 応募方法(①又は②のいずれかによりお申込みください)

- ① とっとり電子申請サービスを利用して申込み
※右記 QR コードまたは県ホームページに記載のリンクよりお申込みください。
※入力フォームに応募に必要なデータを添付してください。
- ② 郵送による申込み



電子申請はこちらから

○ 応募に必要な提出物

□参加申込書

- ※郵送での応募の場合は、応募者2名分の参加申込書を同一の封筒等に入れて提出
- ※とっとり電子申請サービスを利用して応募する場合は、提出不要

□スキット台本の完成版原稿の電子データ (Word)

- ※アドリブを追加した場合、韓国語・日本語ともに追加・変更した部分がわかるようにして送ってください。
- ※郵送での応募の場合は、韓国語及び日本語訳各1部を CD-R などの記録媒体に保存したものを提出

□スキット台本のセリフを録音したもの(CD-R または音声データ) ※MP3、wav 形式で保存

- ※郵送での応募の場合は、CD-R などに保存したものを提出

◆優勝者は「話してみよう韓国語」高校生全国大会に出場できます！

- 出場高校生のうち各大会の最上位組は、3月に東京で行われる“韓国語の甲子園”高校生全国大会(以下「全国大会」)に出場する権利を得ることができます。

※応募総数が5組以上の大会が対象。

※中学生が最優秀賞を受賞した場合は高校生の最上位組が、高校生の最優秀者が辞退した場合は次点受賞者(高校生)が、出場権獲得。

※応募総数が5組未滿の場合、各大会実行委員会から全国大会事務局へ応募書類等を送付し、事務局側で行う予選審査により選出された数組が全国大会への出場権獲得。

- 地方から出場する高校生には、東京までの往復交通費と東京での1泊分の宿泊が提供されます。最優秀賞受賞者は、日韓往復航空券が授与されます。全国大会に出場する高校生は立命館大学の AO 選抜－文学部「国際方式」への出願資格が自動的に与えられます。

- 全国大会概要 (<http://www.koreanculture.jp>)

【日 時】2027年3月6日(土) 14:00～

【会 場】韓国文化院ハンマダンホール(東京都新宿区四谷4-4-10)

中高生スピーチ部門 <1人で挑戦>

中級の韓国語学習者は、スピーチ部門へ！

～あなたの思いを聞かせてください～

◆制限時間は5分以内です。(原稿はA4用紙1ページ程度、スペース(空白)を含み 1000 字以上 1200 字以内としてください。)

◆自由にテーマを設定し、韓国語で皆さんに伝えたいことを作文して暗記し、発表します。

※小道具や BGM は使用できません。演壇を使用しても構いません。

○ 参加資格

(1) 日本国内の学校に在籍する、韓国語を母語としない中学生又は高校生で、応募締切日(11月13日)の時点で満 20 歳未満の者。国籍は問いません。

(2) 韓国語を常用する環境にいない者、あるいは韓国における生活経験が合算して 1 年未満の者。

○ 応募方法(①又は②のいずれかによりお申込みください)

① とっとり電子申請サービスを利用して申込み

※右記 QR コードまたは県ホームページに記載のリンクよりお申込みください。

※入力フォームに応募に必要なデータを添付してください。

② 郵送による申込み



電子申請はこちらから

○ 応募に必要な提出物

☐参加申込書

※とっとり電子申請サービスを利用して応募する場合は、提出不要

☐スピーチ原稿の電子データ (Word)

※本文には、あいさつや自己紹介を含めないでください

※スピーチ原稿はパソコンソフト(ワード等)で韓国語の原稿と日本語訳を別々に作成してください。

1行目＝選んだテーマ(副題をつけてもよい)、2行目＝氏名、3行目～本文としてください。

※郵送での応募の場合は、韓国語及び日本語訳各1部を CD-R などの記録媒体に保存したものを提出

☐スピーチを録音したもの(CD-R または音声データ) ※MP3、wav 形式で保存

※郵送での応募の場合は、CD-R などに保存したものを提出

◆優勝者は「話してみよう韓国語」高校生全国大会に出場できます！

■出場高校生のうち各大会の最上位組は、3月に東京で行われる“韓国語の甲子園”高校生全国大会(以下「全国大会」)に出場する権利を得ることができます。

※応募総数が5組以上の大会が対象。

※中学生が最優秀賞を受賞した場合は高校生の最上位組が、高校生の最優秀者が辞退した場合は次点受賞者(高校生)が、出場権獲得。

※応募総数が5組未満の場合、各大会実行委員会から全国大会事務局へ応募書類等を送付し、事務局側で行う予選審査により選出された数組が全国大会への出場権獲得。

■地方から出場する高校生には、東京までの往復交通費と東京での1泊分の宿泊が提供されます。最優秀賞受賞者は、日韓往復航空券が授与されます。全国大会に出場する高校生は立命館大学の AO 選抜－文学部「国際方式」への出願資格が自動的に与えられます。

■全国大会概要 (<http://www.koreanculture.jp>)

【日 時】 2027年 3 月6日(土) 14:00～

【会 場】 韓国文化院ハンマダンホール(東京都新宿区四谷4-4-10)

一般スピーチ部門

<大学生・一般の方はこちら！ 一人で挑戦>

中級の韓国語学習者は、スピーチ部門へ！

～あなたの思いを聞かせてください～

◆制限時間は5分以内です。(原稿はA4用紙1ページ程度、1000～1200文字を目安としてください。)

◆自由にテーマを設定し、韓国語で皆さんに伝えたいことを作文して暗記し、発表します。

※小道具やBGMは使用できません。演壇を使用しても構いません。

○ 参加資格

(1) 韓国語を母語としない**18歳以上の者**。国籍は問いません。

(2) 韓国語を常用する環境にいない者、あるいは韓国における生活経験が合算して1年未満の者。

○ 応募方法(①又は②のいずれかによりお申込みください)

① とっとり電子申請サービスを利用して申込み

※右記 QR コードまたは県ホームページに記載のリンクよりお申込みください。

※入力フォームに応募に必要なデータを添付してください。

② 郵送による申込み



電子申請はこちらから

○ 応募に必要な提出物

☐参加申込書

※とっとり電子申請サービスを利用して応募する場合は、提出不要

☐スピーチ原稿の電子データ(Word)

※本文には、あいさつや自己紹介を含めないでください

※スピーチ原稿はパソコンソフト(ワード等)で韓国語の原稿と日本語訳を別々に作成してください。

1行目＝選んだテーマ(副題をつけてもよい)、2行目＝氏名、3行目～本文としてください。

※郵送での応募の場合は、韓国語及び日本語訳各1部をCD-Rなどの記録媒体に保存したものを提出

☐スピーチを録音したもの(CD-R または音声データ) ※MP3、wav 形式で保存

※郵送での応募の場合は、CD-R などに保存したものを提出

◇ 応募の際の注意事項

各部門の応募方法の欄に記載されている方法により応募してください。

※一度提出された書類等は一切返却できませんので、ご了承ください。

※応募後、原稿に変更がないよう、十分に確認してからご提出ください。提出後に不備等がありましたら、至急ご連絡ください。なお、応募締切後の原稿の変更等は認めません。また記録媒体による提出が難しい場合はご相談ください。

※複数部門への応募はできません。また、応募後に参加者を変更することはできませんので、ご注意ください。

※ 公平な審査のために次の点を必ずお守りください

- ① 録音する際は、発表以外の事項(自己紹介など)は入れないでください。また、録音時のボリュームを大きめにし、送付する前に必ず再生して声がはっきり聞こえるか再確認してください。声が小さくて聞取りづらいものについて失格又は減点になることがあります。
- ② 記録媒体を送る場合は、学校名・所属教室名と氏名を明記してください。(スキット部門はペア2人分)
- ③ 1つの記録媒体に複数組の録音を入れしないでください(1組1つずつを厳守願います)。

◇ 一次審査(予選)と本審査について

募集状況により、一次審査(予選)を行った上で本審査を実施する場合があります。

【 一次審査(予選) 】 ※原稿と録音を併せて総合的に判断します。

＜中高生スキット部門＞ …… 10組前後を選抜

＜中高生スピーチ部門＞ …… 5名前後を選抜

＜一般スピーチ部門＞ …… 5名前後を選抜

※各部門の応募状況により、一次審査の有無の決定、本審査へ進出する出場者数の変更を行う場合があります。

※一次審査を実施し本審査へ進出できない出場者には、11月中～下旬頃に一次審査結果(講評)をご本人あてに通知します。

◇ 本選の審査について

○ 審査基準は次のとおりです。 ※()内の数字は100点満点中の配点です

部 門	審査基準
中高生スキット部門	・話し方(60点)―発音の正確さ、イントネーション、声量・滑舌、話す速度・強弱 ・表現力(30点)―身振り手振りなどの感情表現(アドリブ)、会話の自然な流れ、チームの協調性 ・暗唱(10点)―原稿をみないで発表
中高生スピーチ部門 一般スピーチ部門	・話し方・表現(40点)―発音の正確さ、イントネーション・強弱、話す速度、声量・滑舌、感情表現 ・内容/構成(50点)―テーマの明確さ、内容の深さ・オリジナリティ、構成力、語彙・誤用、聴衆の関心誘発 ・暗唱(10点)―原稿をみないで発表

※発音・イントネーション等の基準について:本大会では、ソウルを標準語とする韓国語を基準にして審査を行います。

※パフォーマンス(歌・ダンス等)は加点対象に含みません。

◇ 賞 ※予定

○最優秀賞：各部門1グループ(名)ずつ

- 中高生スキット部門： 賞状、Amazon ギフト券3万円分(1人あたり)
「話してみよう韓国語」高校生全国大会への出場権(高校生のみ)
※東京までの往復航空券・宿泊を提供
- 中高生スピーチ部門： 賞状、Amazon ギフト券3万円分、
エアソウル(米子ー仁川往復)チケット
「話してみよう韓国語」高校生全国大会への出場権(高校生のみ)
※東京までの往復航空券・宿泊を提供
- 一般スピーチ部門： 賞状、Amazon ギフト券5万円分
エアソウル(米子ー仁川往復)チケット

○優秀賞：各部門1グループ(名)ずつ - 賞状、Amazon ギフト券3万円分(各部門共通)

○奨励賞：各部門1グループ(名)ずつ - 賞状、Amazon ギフト券1万円分(各部門共通)

○努力賞：上記入賞者以外の参加者 - 記念品(図書カード 500 円分)など
(ただし、一次審査を実施した場合は、本審査へ進出した出場者に限る)

※中高生スキット部門及び中高生スピーチ部門の応募総数が5組(5名)以上となった大会で、最優秀賞となった高校生にのみ全国大会出場権が授与されます。

※全国大会に出場する高校生は立命館大学の AO 選抜－文学部「国際方式」への出願資格が与えられます。

※大会の都合により、副賞の内容が変わる場合があります。

◇ 本選参加者の交通費補助について(学生対象)

最寄りの地方大会に参加することを基本とします。中学校、高等学校、工業高等専門学校、専門学校、短期大学、大学、大学院に在籍する学生が本選(鳥取大会)出場のために負担する交通費について、1人 10,000 円を上限として公共交通機関を利用した場合に限り助成します。(地域により料金一律。下表による。)申し込みの際に所定の欄へ当てはまる区分を記入し、申請を行ってください。なお、自宅住所により最寄り駅を事務局が判断して区分を決定するため、決定内容が申請と異なる場合もあります。

区分	地域・最寄り駅	助成金額
A	鳥取県西部、松江駅	1,000 円
B	鳥取県中部、西出雲駅	2,000 円
C	鳥取県東部、太田市駅	3,000 円
D	温泉津駅	7,000円
E	江津駅	8,000円
F	浜田駅以南、鳥取/島根県外	10,000円

◇ その他

○大会中は主催者が写真・ビデオを撮影し、鳥取県ホームページ等で使用場合があります。本選出場者の氏名と学校名・所属教室名等は大会要項に掲載されます。また、入賞者は鳥取県ホームページ等で氏名と学校名・所属教室名を公表させていただくことを予めご理解のうえご応募ください。

○参加申込書の提出をもって、本大会の募集要項を十分に理解し、応募要件を満たしていることとします。

○韓国語学習歴等の記載が虚偽と認められる場合、参加または受賞取消となります。

【本選(本大会)会場のご案内】

開催日時： 2026 年12月19日（月） 13:00 ～

（当日午前中に事前説明会とリハーサルを行います。）

会 場： 米子コンベンションセンター 国際会議室（米子市末広町 294）



○JR を利用する場合

・JR 米子駅から徒歩 5分

○自動車を利用する場合

・鳥取方面から 米子中 IC より 約 5 分

・松江方面から 米子西 IC より 約 5 分

< 駐車場のご案内 >

・ビッグシップ前、イオン米子駅前店の立体駐車場をご利用ください。

・駐車券は必ず会場にお持ちください！

会場に設置してある駐車券処理機利用で、ご利用時間分の駐車料金が無料になります。